

進路便り

第2号

発行
唐津西高校進路指導部



進路決定者、続々と...

今年は例年より多くの3年生が総合型選抜や学校推薦型選抜、一般選抜入試、就職試験にチャレンジしてくれました。今年度も校長先生や教頭先生を始め、全職員で休日を返上し、夜遅くまで小論文や面接の指導を行ってきました。先生方は喜んで担当を引き受けてくださいました。感謝の気持ちを忘れないでください。3年生の皆さんは、指導を受けながら、主体的に考え、自らの言葉で表現することの難しさ、いろいろなことに積極的に取り組んでおくことの大切さを学んだのではないかと思います。1・2年次からの準備は大変だったと思いますが、合否にかかわらず、これまでの経験は確実に皆さんの成長につながっています。これから本番を迎える人もたくさんいます。自分のために努力を続けていきましょう。

現在までの素晴らしい結果です。

12月16日現在

四年制大学	短期大学	専門学校	公務員	就職
58名	13名	29名	3名	3名

- 〈四年制大学〉 帯広畜産大学、佐賀大学（5）、兵庫県立大学、山口県立大学、西南学院大学（2）、福岡大学（7）、中村学園大学（5） など
- 〈短期大学〉 中村学園短大（5）、福岡女子短大（2）、佐賀女子短大（2） など
- 〈公務員〉 佐賀県庁、唐津市役所、自衛隊
- 〈一般企業〉 唐津信用金庫、唐津プレジジョン、昭和自動車

【3年生】 大学入学共通テスト迫る！

大学入学共通テストが近づいてきました。1月16日（土）・17日（日）の両日、佐賀大学の本庄キャンパス会場で実施されます。今回はマスクを着用せずに受験することはできません。昼食は試験室でとることが要請されています。試験場へ入場できる時間も通常より15分早くなっています。以上のように注意しなければならないことがたくさんありますので、くれぐれも「受験上の注意」をよく読んでください。全国で53万5千人の受験者（本校104名）が参加する一大行事です。3年生の皆さんにとっては、自分の学力を測り、未来を切り拓く機会です。体調を万全に整えて臨みましょう。

西高生全員が受験生のことを思って、この冬休みは思いやりのある行動をとってくださることを願います。

- ・現役生は、試験当日の朝まで伸びます。河合塾の統計によると、1ヶ月半で30点～50点も得点が伸びるそうです。
- ・冬季特課を中心に、「もうこれ以上できない」というところまで、自分を追い込んでみましょう。追い込めるのは、今だけです。
- ・受験生に、正月やクリスマスはありません。受験するのは、今年だけです。
- ・これまで受けた模擬試験のできなかつた箇所を見直しましょう。
- ・進学先が決まっている人も、来年4月からの進路先での学習を念頭に置いて、共通テスト対策をしっかりと行いましょう。

「18歳の妥協は、一生の妥協」

『共通テストまでは、「行きたいところ」を目指し、共通テストが終わったら、「行っても良いところ」を探して頑張る。』これが鉄則です。共通テストが終わった時に「3年間、やりきった」と思えるなら、前向きな気持ちで、第2・第3希望の学校へ気持ちを切り替えましょう。これは、後ろ向きではなく、人生を切り拓くための「前向きな妥協」です。今年度は早く入試を終わらせたいと思っている人が全国的に多いようですので、後期試験まで粘り強く受け続けた人にチャンスが巡ってくる可能性は、ものすごく高いと思われます。

やっつけはいけない妥協（一生の妥協）は、精一杯の努力をしないまま、諦めて「行けるところ」に行くことです。この妥協には必ず後悔が残ります。卒業した先輩が合格して通っている大学を途中で辞めて、別の大学を受け直すことがあります。「本当は別の大学に行きたかった。高校時代に頑張っていないから、やり直したい。」と言うのです。ものすごい遠回りをしたことになります。時間もお金も勿体ないです。一方で、諦めずに努力を続けて九州大学に進学した先輩が、東京大学の大学院に合格したという報告を受けました。素晴らしい先輩がいて誇らしいですね。

卒業後、勉強は進学しようと就職しようと何らかの形で付いて回ります。高校での学びは、その土台なのです。1・2年生にも知っておいて欲しいのですが、例えば京都府立大学が文学部の全ての学科に共通テストの数学と理科を必須とするそうです。「これからは文系だから理系のことは分からなくてもいいという時代ではない。専門として扱わないかもしれないが、理系的な発想や考え方は必要だ」と説明されています。幅広く学ぶおくことは、社会人になってからの皆さんの人間性を深めてくれると思います。

【1・2年生】 勝負はすでに始まっている！

3年生への言葉は、同時に皆さんへの言葉でもあります。3年生のこの時期に最後に一伸びするのは、1年生から正しい学習法で勉強を積み重ねてきた生徒です。

正しい学習法とは、「授業＋特課＋家庭学習⇒模試⇒見直し」のサイクルを確立することです。そして、それを持続する根気が必要です。学力とは、「正しい学習法（底辺）×学習時間（高さ）」の積です。当然のことですが、始めるのが早ければ早いほど、面積（学力）は広くなります。今、3年生の先輩に話を聞いてみてください。早くから始めなかったことを後悔している人は、少なくないと思います。まずは11月の進研記述模試の結果から、自分の苦手分野を確認し、冬休みに必ず復習して、3学期に実施される模試につなげてください。スタディサプリも活用しましょう。

1月9・10日に、1・2年生は県下一斉模試が行われます。

在校生及び3月に卒業した生徒の1500番以内の人数を掲載しています。1500番は国公立大学への合格が可能な、大まかな目安となります。また、西南学院大学や福岡大学などの私大への進学を考えている人も、この順位を意識して試験に臨んでください。表彰の時に「西高オリジナルノート」がもらえるのも1500番以内の人です。きれいな色がたくさんあります。ぜひ頑張って全色（7色）そろえてください。

	1年			2年			3年	
	4月	8月	1月	6月	8月	1月	8月	11月
現1年生	12	10						
現2年生	8	18	15		18			
現3年生	15	22	30	26	39	43	25	15
卒業生	8	16	22	28	23	17	12	16